

(3) 基本目標 3

まちの資源や持ち味を、活力に換えていくまちづくり

活

【音】 カツ

【訓】 いきる、いかす

【選定理由】

「活性化、活気ある」のほかに「新鮮な」という意味も。また、美幌町に喝（活）を入れたいという気持ちも込めて。

- ・基幹産業である農林業を活かし、次の 10 年を見据えながら産業の裾野を拡大し、経済波及効果や雇用の創出につながる取り組みを積極的に進め、企業が伸びるまちをめざします。
- ・美幌町内で起業したいという人を支援するとともに、美幌町内で働いている人達が、生き活きと楽しく働けるまちをめざします。
- ・日常の買い物環境がより楽しく、便利に感じられる、活気あるまちづくりをめざします。
- ・美しい自然、新鮮な農産物や食、交通の要衝という恵まれた立地など美幌町の特長を観光振興で積極的に活かし、行ってみたいと思われるまちをめざします。
- ・まち全体の創意工夫により、地域資源を活かした特産品の開発や地産地消の推進、来訪者の滞在促進などを進め、地域経済の循環を活発にし、まちの活力につなげます。

3 まちの資源や持ち味を、**活**力に換えていくまちづくり

3-1 雇用の拡大、安定

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H29～H31）	事業費合計（千円） （H29）	事業費合計（千円） （H30）	事業費合計（千円） （H31）
6	12	111,499	38,521	36,489	36,489

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
町内に進出した企業数 （指定管理者等含む）	H26	0社	1社	2社	3社
季節労働者の動向 （通年雇用者数の増加）	H25	579人	550人	510人	480人

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)企業誘致の推進	151
(2)地元企業の育成	152
(3)雇用、労働対策の推進	153
(4)（人材）登録制度による雇用促進支援	154
(5)起業や新たな事業化、販路拡大の促進	155
(6)地域資源を活用し、若者の雇用の場を創出	156

3-1 雇用の拡大、安定

(1)企業誘致の推進

事業名		事業概要		
事業No.	225	町外からの企業誘致を進め、雇用の場の確保、町内経済の活性化を図る。		
企業誘致推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	企業情報収集 美幌町の宣伝		企業情報収集 美幌町の宣伝	企業情報収集 美幌町の宣伝
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	226	農林畜産物などの地域資源関連産業や地域の特性（災害の少なさ等）を活かし、データセンターやバックアップセンター等情報関連産業の誘致を進める。		
情報関連産業誘致推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	企業情報の収集 美幌町の宣伝		企業情報の収集 美幌町の宣伝	企業情報の収集 美幌町の宣伝
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-1 雇用の拡大、安定

(2)地元企業の育成

事業名		事業概要		
事業No.	227	商工会議所等と連携し、町内企業の経営相談・指導を行う。		
商工業関係団体連携強化事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	商工会議所等との連携により相談・指導の強化		商工会議所等との連携により相談・指導の強化	商工会議所等との連携により相談・指導の強化
	千円		千円	千円
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	228	店舗リフォーム、起業家支援事業等において発注業者を原則町内業者とし町内経済の活性化を図る。		
地域経済活性化事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	各種補助制度において発注先を町内業者とする。		各種補助制度において発注先を町内業者とする。	各種補助制度において発注先を町内業者とする。
	千円		千円	千円
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.			
マニフェスト			
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	千円	千円	千円
グループ名		3年間の事業費	千円

3-1 雇用の拡大、安定

(3)雇用、労働対策の推進

事業名		事業概要			
事業No.		229		職業訓練・研鑽の場を提供するため美幌町職業訓練センターを運営し、労働者の資格取得・技能向上を推進し、労働者の生活安定を図る。	
職業訓練推進事業					
マニフェスト		－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	美幌職業訓練協会への運営補助金 北見地域職業訓練センターへの負担金 管内職業能力開発協会への負担金 優秀技能功労者表彰		美幌職業訓練協会への運営補助金 北見地域職業訓練センターへの負担金 管内職業能力開発協会への負担金 優秀技能功労者表彰		美幌職業訓練協会への運営補助金 北見地域職業訓練センターへの負担金 管内職業能力開発協会への負担金 優秀技能功労者表彰
	1,897 千円		1,897 千円		1,897 千円
グループ名		経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	
				5,691 千円	

事業名		事業概要		
事業No.	230	北国特有の寒冷積雪の気象条件のため季節的雇用を余儀なくされている季節労働者の生活の安定を図るもので、就労機会の提供と通年雇用化の促進の2つを柱として推進する。		
雇用対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	季節労働者雇用対策事業 美幌・津別地域季節労働者通年雇用促進支援協議会への負担金		季節労働者雇用対策事業 美幌・津別地域季節労働者通年雇用促進支援協議会への負担金	季節労働者雇用対策事業 美幌・津別地域季節労働者通年雇用促進支援協議会への負担金
	15,624 千円		15,592 千円	15,592 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	46,808 千円

事業名		事業概要		
事業No.	231	町内在住の勤労者で住宅を新築又はリフォームするものに対して資金を貸付けするもので、町が金融機関にその資金の一部を預託し、低利率での貸付を可能とすることで、勤労者の持ち家の促進を図る。		
勤労者住宅建設資金貸付事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	勤労者住宅建設資金貸付金		勤労者住宅建設資金貸付金	勤労者住宅建設資金貸付金
	15,000 千円		15,000 千円	15,000 千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	45,000 千円

3-1 雇用の拡大、安定

(4) (人材) 登録制度による雇用促進支援

事業名		事業概要		
事業No.	232	ハローワークとの連携を図り、就職希望者と求人企業とのマッチングにより、スムーズな雇用体制を作る。		
雇用促進支援事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	ハローワークとの連携により求人情報の提供		ハローワークとの連携により求人情報の提供	ハローワークとの連携により求人情報の提供
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費	千円	

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費	千円	

3-1 雇用の拡大、安定

(5)起業や新たな事業化、販路拡大の促進

事業名		事業概要		
事業No.	233	特産品等の販路拡大を推進するため、官民一体で取り組む。		
販路拡大促進支援事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	特産品等の販路拡大を推進するため、官民一体で取り組める仕組みを検討する。		特産品等の販路拡大を推進するため、官民一体で取り組める仕組みを検討する。	平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	234	町内で起業を図る事業者に対し、起業に必要な経費、店舗賃借料等の一部を補助することにより、多様な人材を確保し、地域の新たな雇用を創出するとともにまちのにぎわいを促し、もって地域経済の振興に寄与することを目的とする。		
起業家支援事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	3件×2,000千円		2件×2,000千円	2件×2,000千円
	6,000 千円		4,000 千円	4,000 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	14,000 千円

事業名		事業概要		
事業No.	235	第1次産業と町内企業との連携により6次産業化を進める。		
産業連携支援事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	6次産業化の情報収集・提供		6次産業化の情報収集・提供	6次産業化の情報収集・提供
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

3-1 雇用の拡大、安定

(6)地域資源を活用し、若者の雇用の場を創出

事業名		事業概要	
事業No.	236	地域資源を活用し、若者の雇用の場を創出する。	
若年者雇用創出事業			
マニフェスト	○		
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	起業については商店街活性化促進事業の起業家支援事業により実施 商工業推進事務事業により東京事務所等との関係強化に努める。	起業については商店街活性化促進事業の起業家支援事業により実施 商工業推進事務事業により東京事務所等との関係強化に努める。	起業については商店街活性化促進事業の起業家支援事業により実施 商工業推進事務事業により東京事務所等との関係強化に努める。
	千円	千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要	
事業No.			
マニフェスト			
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	千円	千円	千円
	グループ名		3年間の事業費

事業名		事業概要	
事業No.			
マニフェスト			
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	千円	千円	千円
	グループ名		3年間の事業費

3 まちの資源や持ち味を、**活**力に換えていくまちづくり

3-2 農業の振興

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H29～H31）	事業費合計（千円） （H29）	事業費合計（千円） （H30）	事業費合計（千円） （H31）
8	47	1,199,004	364,986	445,909	388,109

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
農畜産物販売実績額	H20～H26 （7中5年）	9,747百万円	9,830百万円	9,915百万円	10,000百万円
新規就農者数 （新規農業従事者含）	H26	3人	3人	4人	5人

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)農業生産環境の保全・整備	158～159
(2)担い手の育成確保と生産性の向上	160～163
(3)新たな農業の展開	164～165
(4)食の安全・安心対策の推進	166
(5)畜産の振興	167～168
(6)農業地域の土地利用	169
(7)生産基盤の保全・整備	170～175
(8)環境共生に向けた総合的な取り組み	176

3-2 農業の振興

(1) 農業生産環境の保全・整備

事業名		事業概要		
事業No.	237	農作物の安定生産と品質保持を図るための優良種子確保は重要であることから、原採種圃を設置する生産者に対して、必要経費（農薬費・採取等の労賃）の一部を助成する。 平成18年に道産カボチャから食品衛生法に定める農薬残留基準値を超える農薬（ヘプタクロル）が検出されたため、安全性を確保するうえで収穫後において出荷前に実施する残留分析に対して支援を行う。（北海道→美幌町→農協）※間接補助		
優良農作物確保等対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	一般農作物原採種圃設置事業補助金 1,319千円 ヘプタクロル残留対策事業補助金 75千円		一般農作物原採種圃設置事業補助金 1,319千円 ヘプタクロル残留対策事業補助金 75千円	一般農作物原採種圃設置事業補助金 1,319千円 ヘプタクロル残留対策事業補助金 75千円
	1,394 千円		1,394 千円	1,394 千円
	グループ名 経済部・農政グループ		3年間の事業費	4,182 千円

事業名		事業概要		
事業No.	238	てん菜作付の現状維持・増反のため、ＪＡが平成26年度に新設したてん菜共同育苗施設に係る育苗土について、土の確保が困難であるため、豊幌地区の沈砂池（５ヶ所）の浚渫土の運搬を4年間に限り町が行う。		
てん菜育苗センター助成事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	沈砂池の土砂浚渫、育苗施設への運搬 2,690千円			
	2,690 千円		千円	千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	2,690 千円

事業名		事業概要		
事業No.	239	環境温暖化防止や生物多様性保全等に取り組む農業者団体等に対して、追加的なコストを支援することにより農業分野の有する環境保全機能を発展させる。 近年、堆肥等の使用量が著しく低下し土づくりがおろそかになる一方で、化学肥料・農薬への過度の依存による営農環境の悪化が見られるため、環境と調和のとれた持続的な農業生産に取り組む農業者団体等に対して支援する。		
環境保全型農業直接支援対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	環境保全型農業直接支援対策事業費補助金 かー加ッの取組 (4,274a) 3,420千円 有機農業の取組 (3,940a) 3,152千円 リビングマルチ (360a) 288千円		環境保全型農業直接支援対策事業費補助金 かー加ッの取組 (4,274a) 3,420千円 有機農業の取組 (3,940a) 3,152千円 リビングマルチ (360a) 288千円	環境保全型農業直接支援対策事業費補助金 かー加ッの取組 (4,274a) 3,420千円 有機農業の取組 (3,940a) 3,152千円 リビングマルチ (360a) 288千円
	6,860 千円		6,860 千円	6,860 千円
	グループ名 経済部・農政グループ		3年間の事業費	20,580 千円

3-2 農業の振興

(1) 農業生産環境の保全・整備

事業名		事業概要		
事業No.	240	農業用プラスチック資材の使用が拡大傾向にある中で、環境との調和に配慮した農業生産活動を促進するため、町内の農業関係者で組織する協議会において回収事業等の取り組みを推進する。		
農業生産活動環境対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	農業用廃プラスチック適正処理事業 年2回の回収（6月、11月）		農業用廃プラスチック適正処理事業 年2回の回収（6月、11月）	農業用廃プラスチック適正処理事業 年2回の回収（6月、11月）
	千円		千円	千円
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	241	エゾシカによる農作物被害を防止するために国庫補助等により平成12年度から14年度の3カ年で整備したエゾシカ侵入防止柵（延長118.3Km）の設置効果を保持するため、必要な経費を負担するとともに、捕獲を奨励し、エゾシカの個体数の調整を図る。 また、平成25年度より美幌町鳥獣被害対策実施隊を組織して、出没するエゾシカの駆除圧に向けた取り組みを行い、農作業被害の減少に努める。		
農作物鳥獣被害対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	捕獲奨励金（600頭×6000円×1/2）1,800千円 ハンター保険料（38名×5,270円×1/2）101千円 維持費（固定資産税相当額）557千円 実施隊出動報酬 594千円 実施隊自動車等借上料 296千円		捕獲奨励金（600頭×6000円×1/2）1,800千円 ハンター保険料（38名×5,270円×1/2）101千円 維持費（固定資産税相当額）478千円 実施隊出動報酬 594千円 実施隊自動車等借上料 296千円	捕獲奨励金（600頭×6000円×1/2）1,800千円 ハンター保険料（38名×5,270円×1/2）101千円 維持費（固定資産税相当額）410千円 実施隊出動報酬 594千円 実施隊自動車等借上料 296千円
	3,348 千円		3,269 千円	3,201 千円
	グループ名		経済部・農政グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要		
事業No.	242	鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づき、野生鳥獣の保護管理や、有害鳥獣の駆除及び駆除の的確な指導を行う事業。 有害鳥獣駆除・捕獲業務（カラス・ヒグマ・キツネ等）・有害鳥獣駆除捕獲許可事務 有害鳥獣駆除に対する奨励・狩猟者団体（猟友会）への育成・補助・指導 有害鳥獣駆除推進のための各種調査		
有害鳥獣対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	有害鳥獣駆除（カラス・ヒグマ・キツネ等） 狩猟者団体（猟友会）への育成・補助・指導 有害鳥獣駆除推進のための各種調査		有害鳥獣駆除（カラス・ヒグマ・キツネ等） 狩猟者団体（猟友会）への育成・補助・指導 有害鳥獣駆除推進のための各種調査	有害鳥獣駆除（カラス・ヒグマ・キツネ等） 狩猟者団体（猟友会）への育成・補助・指導 有害鳥獣駆除推進のための各種調査
	1,453 千円		1,180 千円	1,189 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費	3,822 千円

3-2 農業の振興

(2)担い手の育成確保と生産性の向上

事業名		事業概要			
事業No.	243	女性を対象とした、みらい農業センター実習と農家実習とを自由に組み合わせて選択できる農業体験実習制度により、農業に興味を持つ実習生を積極的に受け入れることで、農業体験を通じて農家青年と交流できる場が自然な形で形成され、農家配偶者対策の成果に繋げる。また、農業者以外の方が、自ら農作物を栽培することで、農業及び農村に対する理解を深めることを目的とし、市民農園を開設する。			
みらい農業センター農家青年配偶者対策事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	担い手専門相談員の配置 農業センター実習		担い手専門相談員の配置 農業センター実習		担い手専門相談員の配置 農業センター実習
	現在稼働している給湯ボイラーは、H7年製造であることから老朽化が進み、給湯にかなりの時間を要する状態となり、受け入れる実習生の生活にも支障を来しているため、給湯ボイラーを更新するものとする。				
	10,802 千円		6,618 千円		6,618 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費		24,038 千円

事業名		事業概要			
事業No.	244	農業経営基盤強化促進法に基づく農地利用集積円滑化事業や農業経営基盤強化促進事業、農地中間管理事業の活用により、農業委員会と協力のうえ農用地の利用集積を進め、町内農業の健全な発展を図る。			
農地流動化対策事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	農地利用集積円滑化事業等による農地の利用集積		農地利用集積円滑化事業等による農地の利用集積		農地利用集積円滑化事業等による農地の利用集積
	千円		千円		千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要			
事業No.	245	農業従事者の高齢化や担い手不足が進行する中、個別経営を支えるコントラクター事業の導入に向けた取組を進めることで、農業と他産業との連携を深めながら、本町経済活性化を一体的に図る。			
コントラクター推進事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	コントラクター事業の推進 導入対策事業の実施		コントラクター事業の推進 導入対策事業の実施		コントラクター事業の推進 導入対策事業の実施
	千円		千円		千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費		千円

3-2 農業の振興

(2)担い手の育成確保と生産性の向上

事業名		事業概要		
事業No.	246	本町農業の推進のため、農業配信システム「てん蔵」により気象情報を含めた農業情報をインターネット及び携帯電話で農業者等へ配信する。		
農業情報提供事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	気象情報提供業務 4,018千円 通信費 91千円		気象情報提供業務 4,018千円 通信費 91千円	気象情報提供業務 4,018千円 通信費 91千円
	4,109 千円		4,109 千円	4,109 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	12,327 千円

事業名		事業概要		
事業No.	247	町内の関係団体等や普及センター管轄エリア内の関係機関・団体で構成する協議会に対して、その活動費の一部を助成することで美幌地区農業の総合的かつ持続的な発展を図る。		
農業経営支援体制推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	三町農業推進協議会支援事業 活動費の一部負担		三町農業推進協議会支援事業 活動費の一部負担	三町農業推進協議会支援事業 活動費の一部負担
	160 千円		160 千円	160 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	480 千円

事業名		事業概要		
事業No.	248	農業経営改善計画達成を図るための資金（スーパーL資金：最長25年間）借入、また経営継承時における負債の長期一括借換に係る利子を助成することにより農業経営の安定、新たな経営づくり支援を図る。 ※平成24年度にスーパーL資金制度が改正となり、国の補助で当初5年間実質無利子化となっている。		
経営体質強化対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	農業経営基盤強化資金利子補給費補助金143件		農業経営基盤強化資金利子補給費補助金142件	農業経営基盤強化資金利子補給費補助金134件
	2,080 千円		1,950 千円	1,595 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	5,625 千円

3-2 農業の振興

(2)担い手の育成確保と生産性の向上

事業名		事業概要			
事業No.	249	農業従事者の減少と高齢化に伴い、農用地の遊休化の進行が懸念されることから、地域における農作業や農地の受け手となり得る機能が期待される法人経営体の育成と確保を図る。			
法人化推進事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	法人化の推進（研修会等の実施、法人化に関する情報提供）		法人化の推進（研修会等の実施、法人化に関する情報提供）		法人化の推進（研修会等の実施、法人化に関する情報提供）
	千円		千円		千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要			
事業No.	250	農業後継者不足が深刻化し、後継者確保が急務の課題となっている中、経営継承ができる農家子弟と農外からの新規参入者へのスムーズな就農支援を行うことにより、本町農業の持続的発展を図る。			
新規就農者等支援事業					
マニフェスト	○				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	賃借料補助金 1名 148千円 経営安定補助金 1名 4千円 新規農業従事者就農奨励補助金 13名 11,023千円（町50%、農協50%） 農業次世代人材投資資金 2名 2,250千円（国100%）		就農奨励補助金 1名 2,000千円 賃借料補助金 2名 300千円 新規農業従事者就農奨励補助金 3名 3,000千円（町50%、農協50%） 農業次世代人材投資資金 2名 3,000千円（国100%）		賃借料補助金 2名 300千円 新規農業従事者就農奨励補助金 3名 3,000千円（町50%、農協50%） 農業次世代人材投資資金 2名 2,250千円（国100%）
	13,423 千円		8,300 千円		5,550 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費		27,273 千円

事業名		事業概要			
事業No.	251	本町の基幹産業である農業生産基盤の維持、発展を持続化させるため、新規就農者及び農業後継者の人材育成が必要不可欠であることから、占有圃場において、新規就農予定者に研修計画に基づく実践研修の実施、一般農業者、農業後継者及び新規就農者に各種作物の青空講習会や冬期農業講座を開催し、更なる技術や知識の習得、経営能力の向上を全面的にサポートする。			
みらい農業センター農業経営者育成事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	新規就農予定者研修3年目（平成30年4月の就農に向けた支援） 就農地圃場での地域農業者及び関係機関との連携による実践的研修、連絡調整。研修生、農業後継者（一般農業者含）を対象とした各種作物の青空講習会、冬期農業講座の開催。		新規就農予定者研修1年目（経営継承方式） 地域農業者及び関係機関と連携を図り、実践的な研修を実施し、農業経営の基礎を習得。研修生、農業後継者（一般農業者含）を対象とした各種作物の青空講習会、冬期農業講座の開催。		新規就農予定者研修2年目 1年目の研修を補完し、精度を高め実践的な研修の実施。経営に必要な知識を習得するための講座への出席。研修生、農業後継者（一般農業者含）を対象とした各種作物の青空講習会、冬期農業講座の開催。
	5,081 千円		5,081 千円		5,081 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費		15,243 千円

3-2 農業の振興

(2)担い手の育成確保と生産性の向上

事業名		事業概要		
事業No.	252	美幌町で新たに農業を営もうとする意欲ある新規就農予定者の円滑な就農促進を図るため、美幌みらい農業センターにおいて、基礎から実践にいたる広範な技術、知識等を習得させるために必要な農業研修に対し、支援することを目的とする。		
みらい農業センター推進事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	研修3年目 就農地圃場での地域農業者及び関係機関との連携による翌年度からの就農に向けた支援。 農業研修補助金 1,800千円 家賃補助金 420千円 営農指導補助金 120千円		(経営継承方式による新規就農予定者) 研修1年目 地域農業者及び関係機関との連携によって農業経営の基礎を習得。 家賃補助金 420千円 営農指導補助金 60千円	研修2年目 1年目の研修を補完し、精度を高める研修及び就農地域での実践的な研修。経営に必要な知識を習得するための講座への出席。 家賃補助金 420千円 営農指導補助金 120千円
	2,340 千円		480 千円	540 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	3,360 千円

事業名		事業概要		
事業No.	253	当町の農業経営は、家族単位で農業を営む家族経営が多くを占めており、家族経営だからこその利点も多くあるが、経営と生活の境目が明確でなく、各世帯員の役割や労働時間、労働報酬などの就業条件が曖昧になりすいため、不満やストレスが生まれがちである。そのため、家族経営協定の締結を推進し、目指すべき農業経営の姿や、世帯員全員が意欲的に働くことが出来る環境整備を図り、農業経営の改善を図る。		
家族経営協定推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	家族経営協定の推進 （説明会等の実施、情報提供等）		家族経営協定の推進 （説明会等の実施、情報提供等）	家族経営協定の推進 （説明会等の実施、情報提供等）
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-2 農業の振興

(3)新たな農業の展開

事業名		事業概要			
事業No.	254	独自性があり、高い有益性が期待できる新規作物や新たな栽培技術を積極的に地域へ提案、普及推進するために占有農場を活用し、新規作物や新栽培技術の研究・調査を実施することで、本町の基幹産業である農業の更なる発展と新たな展開を図る。また、日本初の11月初旬出荷に成功した「伏せ込みアスパラガス栽培」の早期出荷と高収量性の両立化の実現化に向けて、生産技術指導に積極的に関与する。			
みらい農業センター農業振興事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	新規作物・新栽培技術の調査研究 栽培技術の確立・普及		新規作物・新栽培技術の調査研究 栽培技術の確立・普及		新規作物・新栽培技術の調査研究 栽培技術の確立・普及
	10,473 千円		10,411 千円		10,473 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費		31,357 千円

事業名		事業概要			
事業No.	255	農業従事者の減少と高齢化から、深刻な労働力不足に直面することが懸念されているため、GPSなどIT関連の機械の導入を図り、労働力不足の解消、農作業の省力化や効率化を図る。			
ITロボット導入推進					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	IT関連機械を導入した農業経営の先進的事例の周知 研修会等の実施		IT関連機械を導入した農業経営の先進的事例の周知 研修会等の実施		IT関連機械を導入した農業経営の先進的事例の周知 研修会等の実施
	千円		千円		千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要			
事業No.	256	農業生産と加工・販売の一体化や、地域資源を活用した新たな産業の創出を促進するなど、農業の6次産業化を推進し、農業経営の改善と所得向上を図る。			
6次産業化推進事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	6次産業化の取組事例の情報提供		6次産業化の取組事例の情報提供		6次産業化の取組事例の情報提供
	千円		千円		千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費		千円

3-2 農業の振興

(3)新たな農業の展開

事業名		事業概要	
事業No.	257	みどりの村の施設は、設置後２０年以上経過しており、建物・備品類の経年劣化が進行していることから、利用者の安全確保及びサービス向上を図るため年次的に整備を行う。	
グリーンビレッジ等改修整備事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度
		グリーンビレッジ整備 グリーンビレッジ 研修棟屋根改修 15,039千円 グリーンビレッジ 実習棟屋根改修 2,708千円 バンガロー手摺部材取替 1,201千円 バンガロー土留め・キャンプ場階段改修 6,805千円	グリーンビレッジ・森林公園整備 オープン1台更新 3,000千円 ドア・窓枠改修工事 4,000千円
	千円	25,753 千円	7,000 千円
グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費	32,753 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-2 農業の振興

(4)食の安全・安心対策の推進

事業名		事業概要		
事業No.	258	地産地消や食育などの運動を総合的に進めることにより、消費者と生産者が食を通じて結ばれた農業・農村を築くとともに、本町農畜産物の消費拡大を図る。		
地場産農産物消費拡大事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	地産地消の推進 学校給食での地元農産物の使用 収穫祭の開催を支援 90千円		地産地消の推進 学校給食での地元農産物の使用 収穫祭の開催を支援 90千円	地産地消の推進 学校給食での地元農産物の使用 収穫祭の開催を支援 90千円
	90 千円		90 千円	90 千円
	グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費	270 千円

事業名		事業概要	
事業No.	259	関係機関・団体の協力を得ながら、エコファーマーの認定者や生産集団による、化学肥料や農薬の低減の取組や、農業生産工程管理（GAP）の取り組みを推進し、安全・安心な農畜産物の生産を推進する。	
クリーン農業推進事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	エコファーマー認定の推進 農業生産工程管理（GAP）の取組の推進	エコファーマー認定の推進 農業生産工程管理（GAP）の取組の推進	エコファーマー認定の推進 農業生産工程管理（GAP）の取組の推進
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-2 農業の振興

(5)畜産の振興

事業名		事業概要		
事業No.	260	①乳用牛群総合改良事業 乳用牛の資質向上のため、乳用牛群の総合的な検定事業を推進するため乳牛検定組合による検定員及び研修会の運営費の一部を助成する。 ②乳用種性判別凍結精液助成事業 優良雌牛の牛群整備と搾乳牛の安定確保を図るため、乳用種性判別凍結精液の購入価格の一部を補助する。		
乳用牛振興推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	乳用牛群総合改良推進事業補助金 800千円 乳用種性判別凍結精液助成事業補助金 750千円		乳用牛群総合改良推進事業補助金 800千円 乳用種性判別凍結精液助成事業補助金 750千円	乳用牛群総合改良推進事業補助金 800千円 乳用種性判別凍結精液助成事業補助金 750千円
	1,550 千円		1,550 千円	1,550 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	4,650 千円

事業名		事業概要		
事業No.	261	酪農家の休日確保、後継者対策を含めて、魅力とゆとりある酪農経営を目指すために酪農ヘルパー利用組合の運営に要する人件費の一部を補助する。		
酪農ヘルパー利用組合支援事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	美幌・女満別酪農ヘルパー利用組合事業補助金 1,368千円		美幌・女満別酪農ヘルパー利用組合事業補助金 1,368千円	美幌・女満別酪農ヘルパー利用組合事業補助金 1,368千円
	1,368 千円		1,368 千円	1,368 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	4,104 千円

事業名		事業概要		
事業No.	262	国営草地開発事業により造成した美幌峠牧場の適切な管理を行い、公共牧場として通年で預託牛を受け入れることで本町の畜産振興を図る。		
美幌峠牧場管理運営事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	業務委託による夏季放牧や冬期舎飼での預託牛の受入		業務委託による夏季放牧や冬期舎飼での預託牛の受入	業務委託による夏季放牧や冬期舎飼での預託牛の受入
	12,895 千円		12,895 千円	12,895 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	38,685 千円

3-2 農業の振興

(5)畜産の振興

事業名			事業概要		
事業No.		263	栄森牧場は、平成26年5月に発生した土砂崩れによって牧場につながる林道が通行不能となり、平成27年5月に廃止の意志決定を行ったが、北海道との跡地返還についての協議が難航し、土地の賃貸借契約を継続している。		
栄森牧場管理運営事業					
マニフェスト		－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	施設等借上料 道有林借上料 304千円 取付道路借上料 8千円		施設等借上料 道有林借上料 304千円 取付道路借上料 8千円		施設等借上料 道有林借上料 304千円 取付道路借上料 8千円
	312 千円		312 千円		312 千円
	グループ名		経済部・農政グループ	3年間の事業費	936 千円

事業名		事業概要				
事業No.		264		家畜伝染性疾病的の発生を未然に防止するため、自衛防疫組合及びオホーツク農業共済組合等と連帯し、予防接種・各種法定防疫検査等を実施することにより各種法定伝染病の予防対策を事前に講じるとともに自衛防疫組合による組織的計画的な自衛防疫実施運営を行う。		
家畜伝染病防疫事業						
マニフェスト		－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	家畜予防衛生事業負担金 468千円 家畜伝染病自衛防疫組合補助 30千円 消耗品等 103千円		家畜予防衛生事業負担金 468千円 家畜伝染病自衛防疫組合補助 30千円 消耗品等 103千円		家畜予防衛生事業負担金 468千円 家畜伝染病自衛防疫組合補助 30千円 消耗品等 103千円	
	601 千円		601 千円		601 千円	
	グループ名		経済部・農政グループ		3年間の事業費	
				1,803 千円		

事業名		事業概要		
事業No.	265	町内肉用牛生産農家は、市場価格の全国的な高騰による販売収入の増加があるものの、飼料や生産資材の高止まりによる支出の増加もあり、厳しい状態が続いてる。本町で生産される肉用牛の価格を管内市場平均価格を上回るべく、優秀な繁殖雌牛となる素牛の購入への助成や、和牛生産改良組合が実施する研修会等へ助成を行う。		
肉用牛振興推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	優良肉用牛導入推進事業補助 1,450千円 肉牛振興事業補助 77千円		優良肉用牛導入推進事業補助 1,450千円 肉牛振興事業補助 77千円	優良肉用牛導入推進事業補助 1,450千円 肉牛振興事業補助 77千円
	1,527 千円		1,527 千円	1,527 千円
	グループ名		経済部・農政グループ	3年間の事業費
			4,581 千円	

3 - 2 農業の振興

(6)農業地域の土地利用

事業名		事業概要		
事業No.	266	農業振興地域整備計画に基づき、適切な農用地の利用や合理的な農業生産基盤の整備、農業近代化施設の整備、農村生活環境整備を図る。		
生産基盤整備事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	農業振興地域整備計画の運用		農業振興地域整備計画の運用	農業振興地域整備計画の運用
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-2 農業の振興

(7)生産基盤の保全・整備

事業名		事業概要	
事業No.	267	活力ある農村社会と担い手支援を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに集落環境の向上、安定した農業経営を図るため、町内の地区全体のバランス及び国、道の予算執行状況を考慮し、優先順位を決め計画的に事業を実施する。 【継続地区】 美幌豊栄地区、美幌昭美地区、稲都福梅地区、端野下右岸第2地区 【新規地区】 豊高第2地区、田中第2地区 【草地整備事業】 美幌日並地区	
土地基盤整備事業			
マニフェスト	○		
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	美幌豊栄:地元32,691 総192,300 美幌昭美:地元12,240 総72,000 稲都福梅:地元48,889 総287,577 通年 5,883 端野下右岸第2:地元1,190 総7,000 豊高第2:地元4,250 総25,000 美幌日並:地元8,000 総32,000 (千円)	美幌豊栄:地元15,025 総88,380 美幌昭美:地元13,600 総80,000 稲都福梅:地元51,000 総300,000 通年 504 端野下右岸第2:地元4,056 総23,854 豊高第2:地元36,550 総215,000 美幌日並:地元29,750 総119,000 (千円)	美幌豊栄:地元10,880 総64,000 美幌昭美:地元14,669 総86,285 稲都福梅:地元45,939 総270,226 豊高第2:地元34,000 総200,000 田中第2:地元15,300 総90,000 美幌日並:地元27,500 総110,000 (千円)
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	268	活力ある農村地域社会と担い手支援を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに集落環境の向上、安定した農業の経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手支援型）） 受益面積：735.0ha、受益戸数：76戸 工事種別：客土：45.8ha、暗渠：454.4ha、区画整理：255.5ha、除礫：5.7ha		
美幌豊栄地区道営土地改良事業				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	区画整理 66.5ha、暗渠排水 24.8ha、土層改良 1.5ha 事業費 32,691千円 (総事業費 192,300千円)		区画整理 8.1ha、暗渠排水 33.9ha 事業費 15,025千円 (総事業費 88,380千円)	区画整理 22.9ha、土層改良 0.2ha 事業費 10,880千円 (総事業費 64,000千円)
	32,691 千円		15,025 千円	10,880 千円
	グループ名	経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費	58,596 千円

事業名		事業概要		
事業No.	269	活力ある農村地域社会と担い手支援を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに集落環境の向上、安定した農業の経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手支援型）） 受益面積：222.8ha、受益戸数：33戸 工事種別：客土：65.8ha、暗渠：137.2ha、区画整理：72.4ha、除礫：0.7ha		
美幌昭美地区道営土地改良事業				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	区画整理 8.1ha、暗渠排水 16.4ha、土層改良 5.0ha 事業費 12,240千円 (総事業費 72,000千円)		区画整理 10.5ha、暗渠排水 12.4ha、土層改良 7.8ha 事業費 13,600千円 (総事業費 80,000千円)	区画整理 3.7ha、暗渠排水 17.5ha、土層改良 9.5ha 事業費 14,669千円 (総事業費 86,285千円)
	12,240 千円		13,600 千円	14,669 千円
	グループ名		経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費

3-2 農業の振興

(7)生産基盤の保全・整備

事業名		事業概要	
事業No.	270	活力ある農村地域社会と担い手育成を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに集落環境の向上、安定した農業の経営を図る。	
稲都福梅地区道営土地改良事業		農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手育成型））	
マニフェスト		受益面積：351.6ha、受益戸数：55戸	
		工事種別：農道：2.066km、客土：22.6ha、暗渠：26.8ha、区画整理：224.2ha、除礫：8.1ha	
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度
	区画整理 106.3ha、暗渠排水 附帯工、土層改良 8.2ha、農道 用地測量 事業費 48,889千円 (総事業費 287,577千円) 通年施工 事業費 5,883千円、交付対象面積 8.17ha		区画整理 17.3ha、暗渠排水 21.2ha、土層改良 11.1ha、農道 2,066m 事業費 51,000千円 (総事業費 300,000千円) 通年施工 事業費 504千円、交付対象面積 0.7ha
	54,772 千円		51,504 千円
グループ名		経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費
			152,215 千円

事業名		事業概要		
事業No.	271	活力ある農村地域社会と担い手育成を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに集落環境の向上、安定した農業の経営を図る。		
端野下右岸第2地区道営土地改良事業		農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手育成型）） 受益面積：377.2ha(うち美幌町分12.01ha)、受益戸数：53戸(うち美幌町分2戸(北見市在住)) 工事種別：排水路:1条239m、客土:109.4ha、暗渠:148.2ha、区画整理:179.1ha、除礫:5.3ha (うち美幌町分；客土:4.31ha、暗渠:4.31ha、区画整理:7.70ha)		
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	区画整理 0.0ha、暗渠 0.0ha、土壌改良 1.8ha 事業費 1,190千円 (総事業費 252,000千円の内7,000千円)		区画整理 7.7ha、暗渠 4.3ha 事業費 4,056千円 (総事業費 326,500千円の内23,854千円)	区画整理 0.0ha、暗渠 0.0ha 事業費 0千円 (総事業費 320,500千円の内0千円)
	1,190 千円		4,056 千円	千円
	グループ名		経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要		
事業No.	272	活力ある農村地域社会と担い手支援を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに集落環境の向上、安定した農業の経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手支援型）） 受益面積：265.7ha、受益個数：25戸 工事種別：暗渠：24.8ha、区画整理：221.9ha、土層改良：20.5ha		
豊高第2地区道営土地改良事業				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	実施設計 事業費 4,250千円 (総事業費 25,000千円)		区画整理 70.0ha、暗渠排水 0.0ha、 土層改良 0.0ha 事業費 36,550千円 (総事業費 215,000千円)	区画整理 50.0ha、暗渠排水 10.0ha、土層改良 10.0ha 事業費 34,000千円 (総事業費 200,000千円)
	4,250 千円		36,550 千円	34,000 千円
	グループ名	経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費	74,800 千円

3-2 農業の振興

(7)生産基盤の保全・整備

事業名		事業概要			
事業No.	273	活力ある農村地域社会と担い手育成を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに農村環境の向上、安定した農業の経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手育成型）） 受益面積：615.0ha、受益戸数：59戸 工事種別：区画整理、暗渠、客土、除礫			
田中第2地区道営土地改良事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
			計画樹立 事業費 5,000千円 （総事業費 10,000千円）		実施設計 事業費 15,300千円 （総事業費 90,000千円）
	千円		5,000 千円		15,300 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		20,300 千円

事業名		事業概要			
事業No.	274	畜産農家の労働力負担軽減等のためＪＡびほろが設置している日並牧場の草地整備を行い、生産性の向上を図り畜産農家の安定した経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（草地畜産基盤整備事業・草地整備型・公共牧場整備事業） 対象施設：ＪＡびほろ日並牧場、受益面積：315.1ha 工事種別：区画整理(草地整備)223.3ha、道路4,070m、隔障物16,530m、畜産車1台 事業負担：ＪＡびほろ			
美幌日並地区道営土地改良事業（草地畜産基盤整備）					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	実施設計 事業費 8,000千円 （総事業費 32,000千円）		草地整備 50.3ha、道路 960m 隔障物 5,500m 事業費 29,750千円 （総事業費 119,000千円）		草地整備 57.1ha、道路 770m 隔障物 6,100m 事業費 27,500千円 （総事業費 110,000千円）
	8,000 千円		29,750 千円		27,500 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		65,250 千円

事業名		事業概要			
事業No.	275	中山間地域等において、収益性の高い農産物の生産・販売等により、所得向上を確実に図る中山間地域所得向上計画を市町村が策定し、その計画に基づき、基盤整備や施設整備等を実施する。 （国の平成28年度補正予算による事業） 基盤整備事業実施内容 実施主体：ＪＡびほろ、総事業費：7,530千円、事業内容：定額助成による暗渠排水、受益面積：3.0ha			
中山間地域所得向上支援事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	ＪＡびほろによる暗渠排水整備事業への補助金 3,638千円				
	3,638 千円		千円		千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		3,638 千円

3-2 農業の振興

(7)生産基盤の保全・整備

事業名		事業概要			
事業No.	276	北海道土地改良事業団体連合会負担金（土地改良法第111条の21に基づく支出）			
土地改良事業団体連合会負担事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	土地改良事業団体連合会負担金 市町村割り 40千円 国営事業分 209千円 道営事業分 1,003千円		土地改良事業団体連合会負担金 市町村割り 40千円 国営事業分 349千円 道営事業分 1,353千円		土地改良事業団体連合会負担金 市町村割り 40千円 国営事業分 300千円 道営事業分 1,306千円
	1,252 千円		1,742 千円		1,646 千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		4,640 千円

事業名		事業概要			
事業No.	277	農地が持つ国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承等農村で農業生産活動が行われることにより生ずる食料その他の農産物の供給の機能以外の多面的な機能を発揮するため、国等の補助を受け地域で行う共同活動を支援する事業。 平成27年度6地区、3,229haで実施 平成28年度から全町的な取り組みを実施している。			
多面的機能支払事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	全町的な取り組み（区域拡大） 対象面積 計 9,834ha 田 54ha 畑 9,294ha 採草地 392ha 事業費 138,313千円 事務費 1,629千円		全町的な取り組み 対象面積 計 9,834ha 田 54ha 畑 9,294ha 採草地 392ha 事業費 138,313千円 事務費 1,629千円		全町的な取り組み 対象面積 計 9,834ha 田 54ha 畑 9,294ha 採草地 392ha 事業費 138,313千円 事務費 1,629千円
	139,942 千円		139,942 千円		139,942 千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		419,826 千円

事業名		事業概要			
事業No.	278	国営かんがい排水事業女満別地区（美幌町、女満別町）で造成されたかんがい施設の内、古梅ダム、導水幹線、女満別送水幹線、ファームポンド、各幹線用水施設及び国営かんがい排水事業美女地区（美幌町、女満別町）で造成された本郷排水機場の維持管理を適正に実施することにより、かんがい用水及び排水の合理的な利用を促し農業生産性の向上と農業経営の安定を図る。			
基幹水利施設管理事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	畑地かんがい施設の保守管理 古梅ダム等 人件費分 3,973千円(10,185千円×39%) 維持管理分 5,382千円(13,800千円×39%) 本郷排水機場等 3,267千円(7,800千円×42%) 事務費 32千円 (林-ㇿ東部広域農業水利管理協議会)		畑地かんがい施設の保守管理 古梅ダム等 人件費分 3,986千円(10,220千円×39%) 維持管理分10,335千円(26,500千円×39%) 本郷排水機場等 3,780千円(9,000千円×42%) 事務費 32千円 (林-ㇿ東部広域農業水利管理協議会)		畑地かんがい施設の保守管理 古梅ダム等 人件費分 3,986千円(10,220千円×39%) 維持管理分10,335千円(26,500千円×39%) 本郷排水機場等 3,780千円(9,000千円×42%) 事務費 32千円 (林-ㇿ東部広域農業水利管理協議会)
	12,663 千円		18,133 千円		18,133 千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		48,929 千円

3-2 農業の振興

(7)生産基盤の保全・整備

事業名		事業概要		
事業No.	279	農業用施設の適正管理及び、団体営土地改良事業の推進を図る。 網走川土地改良区への道営基幹水利施設補修事業(東幹線地区:H7～H15実施)の償還金の負担金一般事務		
団体営土地改良事業推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	東幹線地区基幹水利施設補修事業負担金 5,542千円 事務費 364千円		東幹線地区基幹水利施設補修事業負担金 4,809千円 事務費 364千円	東幹線地区基幹水利施設補修事業負担金 4,113千円 事務費 364千円
	5,906 千円		5,173 千円	4,477 千円
	グループ名		経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費
				15,556 千円

事業名		事業概要		
事業No.	280	国営造成施設を管理する網走川土地改良区に対し、国営造成施設である農業水利施設の、農業生産面での役割だけでなく、水資源の涵養や洪水防止などの多面的機能の発揮を図るために、管理体制、施設の整備、強化を図ることを目的に、農業外効果（0.6/1.6）の管理費に国（50％）、道（25％）、市町村（25％）が補助し、土地改良区の管理体制の整備を図る。		
国営造成施設管理体制整備促進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	推進活動費 804千円 強化支援費 2,450千円 事務費 32千円		推進活動費 804千円 強化支援費 2,450千円 事務費 32千円	推進活動費 804千円 強化支援費 2,450千円 事務費 32千円
	3,286 千円		3,286 千円	3,286 千円
	グループ名		経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費
			9,858 千円	

事業名		事業概要		
事業No.	281	水田水利権を再編し、新規の畑地かんがい用水を確保し畑地用水施設の整備を行う。 受益面積：2,291ha（畑 1,207ha、田 1,084ha）事業費：148億円（国営90億円 道営58億円） 主要工事：頭首工 1カ所、畑かん用管水路 L=13.4km、揚水機 2機、ファームポンド 1カ所 等 事業工期：12年間予定（平成29年度着手予定） 地元負担：国営 5%、道営 20%		
国営網走川中央地区調査推進事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	事業実施 土地改良法手続 実施設計		事業実施 工事：幹線用水路 道営事業 地区調査要望	事業実施 工事：幹線用水路 道営事業 地区調査
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費	千円

3-2 農業の振興

(7)生産基盤の保全・整備

事業名		事業概要		
事業No.	282	国営土地改良事業により、畑地へのかんがい施設の導入及び排水施設の整備を行い、農産物の輸 入自由化に対応できる基盤整備及び生産性の向上で、安定した農業経営を目指す。 (1)国営美女地区の事業推進 (2)国営網走川中央地区の事業推進 (3)網走川流域地域現況調査委託		
国営土地改良事業				
マニフェスト	－			
年度別 事業 内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	美女地区：排水路工 事業費 1,580,000千円 網走川中央地区：事業実施 事業費 300,000千円 事務費 224千円		美女地区：排水路工 事業費 1,000,000千円 網走川中央地区：事業実施 事業費 1,000,000千円 事務費 224千円	美女地区：排水路工 事業費 381,077千円 網走川中央地区：事業実施、道営事業調 査計画 事業費 1,000,000千円 事務費 224千円
	224 千円		224 千円	224 千円
	グループ名	経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費	672 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別 事業 内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	千円		千円	千円
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別 事業 内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-2 農業の振興

(8)環境共生に向けた総合的な取り組み

事業名		事業概要		
事業No.	283	豊栄地区営農用水施設は、施設整備から39年が経過し老朽化が進んでおり、補助事業等を活用した計画的な修繕及び一部更新により施設延命を図る。 このことを計画するにあたり、今後10年間の河川流量を算定し、取水水量を確保できるか算定する。		
豊栄地区営農用水維持管理事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	営農用水流量観測等業務委託		ろ過池ろ材更生工事	導水管更正工事
	2,376 千円		28,016 千円	千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	30,392 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3 まちの資源や持ち味を、**活**力に換えていくまちづくり

3-3 林業の振興

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H29～H31）	事業費合計（千円） （H29）	事業費合計（千円） （H30）	事業費合計（千円） （H31）
5	11	328,890	104,669	110,695	113,526

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
町内における認証材の出荷量	H26	3,756m3	6,000m3	6,000m3	6,000m3

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)森林の整備	178
(2)付加価値の向上	179
(3)経営の近代化・効率化の推進	180
(4)森林の有効活用	181
(5)木質バイオマスの普及促進	182

3-3 林業の振興

(1)森林の整備

事業名		事業概要			
事業No.	284	民有林の振興と地域林業の活性化を図る。 公共造林事業の上乗せ補助として、伐採後の確実な植林を支援するとともに、伐採跡地の植林に対して補助する事で、無立木地の解消を図る。 ○補助額 総事業費の26%（負担割合：道16/26・町10/26）			
未来につなぐ森づくり推進事業					
マニフェスト	-				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	未来につなぐ森づくり推進事業 植林面積 200ha		未来につなぐ森づくり推進事業 植林面積 220ha		未来につなぐ森づくり推進事業 植林面積 220ha
	32,760 千円		36,036 千円		36,036 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		104,832 千円

事業名		事業概要			
事業No.	285	町有林森林経営計画に基づき、町有林（学校林を含む）の計画的な造林・保育・伐採を実施し、成長の増大を図る。 また、F S C森林認証の取得拡大及び維持のため国際基準に基づき適切な管理を行う。 ○美幌町 F S C森林管理認証山林面積4,458.05ha（平成28年6月30日現在）			
町有林造林事業					
マニフェスト	-				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	地拵・造林 16.21ha 被害地造林 4.87ha 下刈り 40.05ha 除間伐 8.92ha 立木調査 26.78ha 皆伐 21.17ha その他附帯施設管理 33,700m		地拵・造林 15.00ha 下刈り 45.00ha 除間伐 48.18ha 立木調査 58.18ha 皆伐 10.00ha その他附帯施設管理 33,700m		地拵・造林 15.00ha 下刈り 45.00ha 除間伐 40.00ha 立木調査 38.00ha 皆伐 8.00ha その他附帯施設管理 33,700m
	41,435 千円		45,334 千円		49,118 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		135,887 千円

事業名		事業概要			
事業No.	286	町有林森林経営計画に基づき、町有林（学校林を含む）への薬剤散布により、野鼠からの被害防止を図る。			
野鼠駆除事業					
マニフェスト	-				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	薬剤散布 237.49ha		薬剤散布 200.00ha		薬剤散布 200.00ha
	823 千円		700 千円		720 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		2,243 千円

3-3 林業の振興

(2)付加価値の向上

事業名		事業概要			
事業No.	287	認証材と非認証材との価格が変わらないなど、森林所有者へのメリットがなく、森林認証を取得しづらい状況となっているため、認証木材購入による川上への補助を行うことにより、森林認証エリアの拡大を進め、自然環境に配慮した質の高い森林保全を図る。 認証林普及事業 住宅等に使用されるFSC認証原木に対し補助を行う。			
認証林普及事業					
マニフェスト	—				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	認証林普及事業補助金 製材 4,040m ³ ダンネージ材 1,170m ³ パルプ材 645m ³		認証林普及事業補助金 製材 4,040m ³ ダンネージ材 1,170m ³ パルプ材 645m ³		認証林普及事業補助金 製材 4,040m ³ ダンネージ材 1,170m ³ パルプ材 645m ³
	2,500 千円		2,500 千円		2,500 千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		7,500 千円

事業名		事業概要			
事業No.	288	美幌町産FSC森林認証材の利用促進により、森林資源の地産地消の推進・町内経済の活性化・町内住宅の良質な住環境整備、木材の付加価値向上を図る。 町内で産出されたFSC認証木材を使用し、町内に住宅を新築又は増改築、建売住宅を購入し当該住宅に居住する者に対し経費の一部を補助する。 (1m ³ 当たり集成材は4万円、コアドライ材は6万円を補助)			
町産材活用促進事業					
マニフェスト	—				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	美幌町産材活用促進事業補助金（社会資本整備総合交付金 45%） 補助件数 20戸 森林認証材使用量 400m ³ （集成材 330m ³ ×40,000円・コアドライ材 70m ³ ×60,000円） 誕生祝！はじめての木づかい事業（認証木製遊具贈呈）		美幌町産材活用促進事業補助金 補助件数 20戸 森林認証材使用量 400m ³ 誕生祝！はじめての木づかい事業（認証木製遊具贈呈）		美幌町産材活用促進事業補助金 補助件数 20戸 森林認証材使用量 400m ³ 誕生祝！はじめての木づかい事業（認証木製遊具贈呈）
	18,156 千円		16,800 千円		16,800 千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		51,756 千円

事業名		事業概要			
事業No.	289	FSCR森林認証材を使用した木製品の開発を行い、町産材の利用促進及び付加価値向上を図る。			
地場産材利用促進事業					
マニフェスト	—				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	FSCR森林認証木材製品の開発		FSCR森林認証木材製品の開発		
	1,000 千円		1,000 千円		千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		2,000 千円

3-3 林業の振興

(3)経営の近代化・効率化の推進

事業名		事業概要		
事業No.	290	森林所有者の高齢化、後継者問題が深刻化することから、林業グループの活動を支援することにより、林業後継者の育成強化を図る。		
林業グループ育成事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	林業グループ活動費の補助		林業グループ活動費の補助	林業グループ活動費の補助
	55 千円		55 千円	55 千円
	グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費

事業名		事業概要	
事業No.	291	木材価格の低迷、林業労働力の減少・高齢化等厳しい状況のなか、林業の持続的かつ健全な発展と、需要構造の変化に対応した林産物の供給、利用の確保を強力に推進する観点から、機械等の資本装備の高度化等により、林業の構造改善の促進を図る。	
林業構造改善事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	事業の主な実施主体となる森林組合と連携を図る。	事業の主な実施主体となる森林組合と連携を図る。	事業の主な実施主体となる森林組合と連携を図る。
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-3 林業の振興

(4)森林の有効活用

事業名		事業概要		
事業No.	292	FSCR認証林の利用促進及び、森林の二酸化炭素吸収機能の活用により、企業の社会・環境貢献活動として、森林づくり（森林整備）に参加してもらい、地球温暖化防止（二酸化炭素の吸収）や水源かん養、森林災害の防止など、森林の公益的機能の向上を図る。		
森林づくり推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	林業体験（植樹・下刈り等）の実施 環境意識の高い企業等へのPR		林業体験（植樹・下刈り等）の実施 環境意識の高い企業等へのPR	林業体験（植樹・下刈り等）の実施 環境意識の高い企業等へのPR
	336 千円		350 千円	377 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費	1,063 千円

事業名		事業概要		
事業No.	293	美幌林業館きてらす（美幌駅併設）の維持管理及び林業館を通して木育活動の推進を図る		
林業館管理事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	林業館維持管理業務 木育活動の普及促進 新規遊具の更新及び安全対策費		林業館維持管理業務 木育活動の普及促進 新規遊具の更新及び安全対策費	林業館維持管理業務 木育活動の普及促進 新規遊具の更新及び安全対策費
	3,604 千円		3,920 千円	3,920 千円
	グループ名	経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費	11,444 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-3 林業の振興

(5)木質バイオマスの普及促進

事業名		事業概要			
事業No.	294	「美幌発低炭素な町づくり」「美幌町新エネルギービジョン」に基づき、化石燃料の代替によるCo2排出削減及び木質バイオマスエネルギーの推進のため、木質ペレットストーブの利用促進を図る。			
木質ペレットストーブ購入促進事業					
マニフェスト	-				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	美幌町木質ペレットストーブ購入促進事業 導入台数 10台		美幌町木質ペレットストーブ購入促進事業 導入台数 10台		美幌町木質ペレットストーブ購入促進事業 導入台数 10台
	4,000 千円		4,000 千円		4,000 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		12,000 千円

事業名		事業概要			
事業No.					
マニフェスト					
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	千円		千円		千円
グループ名			3年間の事業費		千円

事業名		事業概要			
事業No.					
マニフェスト					
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	千円		千円		千円
グループ名			3年間の事業費		千円

3 まちの資源や持ち味を、**活**力に換えていくまちづくり

3-4 新エネルギーの推進

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H29～H31）	事業費合計（千円） （H29）	事業費合計（千円） （H30）	事業費合計（千円） （H31）
1	3	6,721	2,261	2,230	2,230

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
住宅用太陽光発電設備の 設置件数	H26	206件	270件	330件	370件

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)環境共生に向けた総合的な取り組み	184

3-4 新エネルギーの推進

(1)環境共生に向けた総合的な取り組み

事業名		事業概要		
事業No.	295	美幌町新エネルギービジョンの計画に基づき、環境への負荷の少ない新エネルギーの普及・促進と地球温暖化防止への意識の高揚を図るため、住宅用太陽光発電システム設置モニターを実施する。		
エネルギー有効活用事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	住宅用太陽光発電システム設置補助事業		住宅用太陽光発電システム設置補助事業	住宅用太陽光発電システム設置補助事業
	2,000 千円		2,000 千円	2,000 千円
	グループ名		経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要		
事業No.	296	温室効果ガスの削減を目指すため第2次新エネルギービジョンに基づき、新エネルギーの導入推進を図る。また、新エネルギー導入推進委員会の充実を図り、地域に賦存する新エネルギーの事業化に向けて検討する。		
新エネルギー導入推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	新エネルギー導入推進委員会報酬 道再生可能エネルギー振興機構負担金		新エネルギー導入推進委員会報酬 道再生可能エネルギー振興機構負担金	新エネルギー導入推進委員会報酬 道再生可能エネルギー振興機構負担金
	65 千円		65 千円	65 千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	195 千円

事業名		事業概要		
事業No.	297	新エネ教室の開催や町内イベント等で新エネルギーの啓蒙普及活動を行う。		
新エネルギー普及啓発事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	新エネルギー教室の開催 イベント等への新エネルギーコーナーの 設置		新エネルギー教室の開催 イベント等への新エネルギーコーナーの 設置	新エネルギー教室の開催 イベント等への新エネルギーコーナーの 設置
	196 千円		165 千円	165 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	526 千円

3 まちの資源や持ち味を、**活**力に換えていくまちづくり

3-5 商工業の振興

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H29～H31）	事業費合計（千円） （H29）	事業費合計（千円） （H30）	事業費合計（千円） （H31）
3	16	1,080,412	368,636	355,888	355,888

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
起業家件数	H26	0件	10件	15件	20件

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)経営基盤の強化、経営の近代化	186
(2)商店街の魅力向上	187～189
(3)工業の振興	190～191

3-5 商工業の振興

(1)経営基盤の強化、経営の近代化

事業名		事業概要		
事業No.	298	景気回復の長期化が予測される現状の中、中小企業の事業運営には欠かせない資金確保のための融資を行うとともに、その保証料と利子を補給し企業の経営努力の育成を補助し、町内経済の活性化を図ります。		
中小企業融資利子補給事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	中小企業融資利子補給等補助融資貸付		中小企業融資利子補給等補助融資貸付	中小企業融資利子補給等補助融資貸付
	333,776 千円		336,118 千円	336,118 千円
	グループ名 経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	1,006,012 千円

事業名		事業概要				
事業No.		299		町内の中小企業者の経営等の充実を図るため、企業の指導養成のための相談所運営費を支援する。		
中小企業相談所運営事業						
マニフェスト		－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	中小企業相談所運営費補助		中小企業相談所運営費補助		中小企業相談所運営費補助	
	7,900 千円		7,900 千円		7,900 千円	
グループ名		経済部・商工観光グループ		3年間の事業費		23,700 千円

事業名		事業概要		
事業No.	300	経営指導及び店舗のイメージアップに資するリフォームに要する経費の一部を補助することにより、集客力の強化による経営の安定化及び店舗機能の維持又は向上を図るとともに、町内の活性化を促し、もって地域経済の振興に寄与することを目的とする。		
店舗リフォーム促進支援事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	15件×1,000千円			
	15,000千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	15,000千円

3-5 商工業の振興

(2)商店街の魅力向上

事業名		事業概要			
事業No.	301	空き店舗を活用した事業者への家賃補助を行う。			
空き店舗活用促進事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	空き店舗活用促進事業補助		空き店舗活用促進事業補助		空き店舗活用促進事業補助
	480千円		480千円		480千円
	グループ名		経済部・商工観光グループ		3年間の事業費
				1,440千円	

事業名		事業概要		
事業No.	302	商店街の景観を良くすることにより、街中のにぎわいを取り戻し商店街の活性化を図る。		
商店街景観形成事業				
マニフェスト	－			
年度別 事業 内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	商工会議所・各商店街（会）への支援		商工会議所・各商店街（会）への支援	商工会議所・各商店街（会）への支援
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.	303	にぎわいの駅の設置に関し調査・研究を行う。	
にぎわいの駅整備調査研究事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	商工会議所等との協議補助制度の調査研究		
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

3-5 商工業の振興

(2)商店街の魅力向上

事業名		事業概要		
事業No.	304	中心市街地の活性化と賑わいの創出を促進するため、集客機能の核となる施設の整備について、関係機関・団体と連携を図りながら推進する。		
中心市街地活性化施設整備事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	商工会議所等と協議、内容検討			
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	305	商店街のイベント事業により商店街の活性化を図る。		
商店街活性化事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	商店街イベント事業補助		商店街イベント事業補助	商店街イベント事業補助
	3,050 千円		2,210 千円	2,210 千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	7,470 千円

事業名		事業概要	
事業No.	306	消費拡大に伴う町内経済の活性化を目的としてプレミアム商品券を発券し、ポイントカードシステムによる消費者へのサービス提供を行う。	
プレミアム商品券発行事業			
マニフェスト	○		
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	プリペイドチャージによりプレミアム付商品券を発券 （びほろ町内消費拡大セール事業）	プリペイドチャージによりプレミアム付商品券を発券 （びほろ町内消費拡大セール事業）	プリペイドチャージによりプレミアム付商品券を発券 （びほろ町内消費拡大セール事業）
	5,400 千円	6,150 千円	6,150 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	17,700 千円

3-5 商工業の振興

(2)商店街の魅力向上

事業名		事業概要		
事業No.	307	プレミアム商品券を発券し、地域の商店のPR及び消費喚起を図るとともに、子育て世帯（高校生以下の子供を扶養している方）へ生活の支援を図るため、ポイントカードシステムによる消費者へのサービス提供を行う。		
子育て世帯等応援事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	プリペイドチャージによるプレミアム商品券の発券 （びほろ町内消費拡大セール事業）		プリペイドチャージによるプレミアム商品券の発券 （びほろ町内消費拡大セール事業）	プリペイドチャージによるプレミアム商品券の発券 （びほろ町内消費拡大セール事業）
	3,000 千円		3,000 千円	3,000 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	9,000 千円

事業名		事業概要	
事業No.	308	平成20年に開始したポイントカード事業について、端末機の耐用年数が経過したことから、現在の設置型の端末機から、機動力のあるタブレット端末機への更新を図るものであり、更新により各種サービスの向上や行政サービスとの連携拡大が図られる。	
スマッピーカード利用促進事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	端末機の更新		
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	309	商店街（会）の情報を町HP等において行い情報発信の強化に努める。		
商店街情報提供・PR事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	町HP等による情報発信		町HP等による情報発信	町HP等による情報発信
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

3-5 商工業の振興

(3)工業の振興

事業名		事業概要		
事業No.	310	国や道が行う無料の経営指導や講師派遣により町内企業の経営力を上げる。		
工業振興事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	国・道の行う経営相談・指導、セミナー等の情報提供		国・道の行う経営相談・指導、セミナー等の情報提供	国・道の行う経営相談・指導、セミナー等の情報提供
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	311	中小企業大学校旭川校への研修参加助成を行うとともに、北見工業大学、東京農業大学など教育機関や、北海道立オホーツク圏地域食品加工技術センターなどの技術センターとの連絡・情報交換により、町内企業の経営に資する研究活動を推進する。		
工業振興研究活動事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	中小企業大学校への研修参加助成 産学官連携により研究活動を進める		中小企業大学校への研修参加助成 産学官連携により研究活動を進める	中小企業大学校への研修参加助成 産学官連携により研究活動を進める
	30 千円		30 千円	30 千円
	グループ名 経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	90 千円

事業名		事業概要	
事業No.	312	町外企業誘致や町内企業の移転増設を含め、稲美工業用地への集約を図る。	
稲美工業用地利用促進事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	HPやパンフレット等による工業用地の宣伝	HPやパンフレット等による工業用地の宣伝	HPやパンフレット等による工業用地の宣伝
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

3-5 商工業の振興

(3)工業の振興

事業名		事業概要	
事業No.	313	省エネやコストダウン等のための技術改善を行うため、国・道が行う補助制度等を利用し町内企業の技術改善を進める。	
技術改善支援整備事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	国・道の補助制度等の情報提供	国・道の補助制度等の情報提供	国・道の補助制度等の情報提供
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費	千円	

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費	千円	

3 まちの資源や持ち味を、**活**力に換えていくまちづくり

3-6 観光の振興

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H29～H31）	事業費合計（千円） （H29）	事業費合計（千円） （H30）	事業費合計（千円） （H31）
4	17	143,487	89,759	24,864	28,864

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
観光入込客数	H26	765,530人	790,000人	820,000人	850,000人

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)総合的な推進体制、ビジョンの確立	193～194
(2)既存施設や観光資源の保全、有効活用	195～197
(3)観光情報の提供、サービスの向上	198～199
(4)観光イベントの魅力向上	200

3-6 観光の振興

(1)総合的な推進体制、ビジョンの確立

事業名		事業概要			
事業No.	314	近年の観光振興の動向に対応し、さらなる観光入込の増加や美幌の特色を活かした観光振興施策を展開しつつ、各関連団体とも連携を密にして、魅力ある観光地づくりを目指すとともに、多様な方法により情報発信の強化を図る。			
観光推進事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	町外者に美幌町の魅力や特産品をPRする。 町内業者の各種出店事業の助成を行う。 町外への各種出店事業のサポートする。		町外者に美幌町の魅力や特産品をPRする。 町内業者の各種出店事業の助成を行う。 町外への各種出店事業のサポートする。		町外者に美幌町の魅力や特産品をPRする。 町内業者の各種出店事業の助成を行う。 町外への各種出店事業のサポートする。
	2,967 千円		2,200 千円		2,200 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費		7,367 千円

事業名		事業概要			
事業No.	315	観光団体（美幌観光物産協会・美幌商工会議所）との連携を強化し、美幌町の特色を活かした魅力ある観光地づくりを実施するとともに、広域的な連携も視野に入れながら観光及び物産の振興を図る。			
観光団体等連携強化事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	美幌観光物産協会補助金		美幌観光物産協会補助金		美幌観光物産協会補助金
	9,834 千円		9,000 千円		9,000 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費		27,834 千円

事業名		事業概要			
事業No.	316	「阿寒国立公園広域観光協議会」、「美幌地区3町広域観光協議会」に加盟、連携し広域観光の振興を図るほか、新たな広域連携も視野に入れながら事業展開を目指す。			
広域観光連携強化事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度
	広域で組織する各種観光関係協議会に加入し連携を図りながら事業を推進する。 各観光関係団体への負担金		広域で組織する各種観光関係協議会に加入し連携を図りながら事業を推進する。 各観光関係団体への負担金		広域で組織する各種観光関係協議会に加入し連携を図りながら事業を推進する。 各観光関係団体への負担金
	1,414 千円		1,364 千円		1,364 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費		4,142 千円

3-6 観光の振興

(1)総合的な推進体制、ビジョンの確立

事業名		事業概要	
事業No.	317	観光関連団体と連携を強化し、既存組織の活性化を図るとともに、新規の連絡協議会の組織化を目指すとともに、美幌町の魅力を十分に活かした観光振興の中心となる人材を育成する。	
観光振興ネットワークシステム構築事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	関連団体と連携強化策や既存組織の再確認及び活性化策を検討する。 人材発掘、育成プログラムの作成を検討する。	関連団体と連携強化策や既存組織の再確認及び活性化策を検討する。 人材発掘、育成プログラムの作成を検討する。	平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-6 観光の振興

(2)既存施設や観光資源の保全、有効活用

事業名		事業概要		
事業No.	318	美幌峠に関する施設等を改修し、利用者の安全確保や利便性・満足度の向上を図る。		
峠施設改修等整備事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	キッズスペース新設：30,000千円 記念撮影コーナー新設：2,000千円 休憩スペース新設：3,000千円 床材改修：4,500千円 照明LED化：3,500千円 多目的トイレ改修：2,000千円 インバウンド対策：5,000千円		適宜、美幌峠に関する施設等の改修を図る。	適宜、美幌峠に関する施設等の改修を図る。
	50,000 千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	50,000 千円

事業名		事業概要	
事業No.	319	自然環境の保全に十分配慮しながら、自然教育体験の推進や景観などの地域資源を活かして観光資源化を図る。	
観光資源保全事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	自然環境の保全方法や観光資源化を検討し振興を図る。 「美幌峠を美しくする会」による美化活動	自然環境の保全方法や観光資源化を検討し振興を図る。 「美幌峠を美しくする会」による美化活動	「美幌峠を美しくする会」による美化活動及び平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	320	近年の旅行形態に対応した「道の駅」などの集客施設や情報発信の拠点となる施設建設の検討。		
集客・情報発信施設検討事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	関係団体等と連携し調査、研究を図り進める。		関係団体等と連携し調査、研究を図り進める。	平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

3-6 観光の振興

(2)既存施設や観光資源の保全、有効活用

事業名		事業概要		
事業No.	321	ターミナル物産センターに関する施設を改修し、利用者の安全性確保や利便性及び満足度を向上させる。		
ターミナル物産センター改修等整備事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	適宜、ターミナル物産センターに関する施設を改修する。		適宜、ターミナル物産センターに関する施設を改修する。	適宜、ターミナル物産センターに関する施設を改修する。
	千円		千円	千円
	グループ名		経済部・商工観光グループ	3年間の事業費
				千円

事業名		事業概要		
事業No.	322	峠の湯びほろの改修を行い、観光客及び町民が安心して利用出来る施設としての維持管理を行う。		
峠の湯びほろ改修等整備事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	小破修繕 2,000千円 緊急を要する修繕 1,000千円 深井戸水中ポンプ等購入 1,761千円 給水ポンプ等弁取替修繕 3,764千円 真空式温泉ヒーター暖房用チェンジャー 電磁弁・電磁開閉器取替修繕 1,380千円 サカ室座面及び床板張替修繕 1,296千円 トイレウォシュレット改修 1,360千円 改修等調査委託料 4,083千円		小破修繕 2,000千円 緊急を要する修繕 1,000千円	小破修繕 2,000千円 緊急を要する修繕 1,000千円 温泉用深井戸水中ポンプ取替工事 4,000千円
	16,644 千円		3,000 千円	7,000 千円
	グループ名		経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要		
事業No.	323	「美幌峠」から「みどりの村」までを、「峠の湯びほろ」などの既存施設や「白樺並木（通称：ロマンチック街道）」などの観光資源、さらには中心市街地を含め、点から線、さらには線から面として展開する観光を推進します。		
観光資源連携事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	点から線、面への展開推進を図るため、既存の観光資源の再確認を含め検討する。		点から線、面への展開推進を図るため、既存の観光資源の再確認を含め検討する。	平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。
	千円		千円	千円
	グループ名		経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

3-6 観光の振興

(2)既存施設や観光資源の保全、有効活用

事業名		事業概要		
事業No.	324	高規格道路の整備が進められる中、「美幌インターチェンジ」付近に、街なかや美幌峠などへの誘導するための『情報の発信』を中心とした施設整備について、関係団体等と連携を図りながら調査及び検討を行います。		
情報休憩施設等整備事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	関係団体と連携を図りながら、「情報発信方法」「休憩施設のあり方」について、調査・研究を行う。	関係団体と連携を図りながら、「情報発信方法」「休憩施設のあり方」について、調査・研究を行う。	平成30年度までの調査・研究内容を踏まえて検証する。	
	千円	千円	千円	
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

3-6 観光の振興

(3)観光情報の提供、サービスの向上

事業名		事業概要		
事業No.		325		
観光情報システム推進事業		既存の観光情報媒体や発信方法を再確認し、その後、観光客に情報が届くような仕組みを関係団体等と検討し進める。		
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	既存の観光情報媒体の再確認を行い、不足しているものを把握する。 情報発信方法を検討する。 観光客に多くの情報が届く仕組みを検討する。		既存の観光情報媒体の再確認を行い、不足しているものを把握する。 情報発信方法を検討する。 観光客に多くの情報が届く仕組みを検討する。	平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。
	千円		千円	千円
グループ名		経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	326	関係団体と連携しながら町内業者及び町民全体として、ホスピタリティが向上するように気運を高める。		
観光ホスピタリティ向上事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	関係団体と連携しながら、ホスピタリティの向上について、調査、研究を行う。 ホスピタリティの向上に繋がるような気運の高め方について検討する。		関係団体と連携しながら、ホスピタリティの向上について、調査、研究を行う。 ホスピタリティの向上に繋がるような気運の高め方について検討する。	平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.	327	外国人が安心して訪問できるよう、外国語表記の案内版や標識について、設置場所や標記方法などを調査し整備を推進する。（道路管理者等への要望）	
国際観光推進事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	外国語表記の案内版や標識について、設置場所や標記方法などを調査し整備を推進する。（道路管理者等への要望）	外国語表記の案内版や標識について、設置場所や標記方法などを調査し整備を推進する。（道路管理者等への要望）	外国語表記の案内版や標識について、設置場所や標記方法などを調査し整備を推進する。（道路管理者等への要望）
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

3-6 観光の振興

(3)観光情報の提供、サービスの向上

事業名		事業概要		
事業No.	328	関係団体と連携し、宿泊施設を誘致する。		
宿泊施設誘致推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	関係団体と連携し、新規進出しやすい環境整備について検討する。	関係団体と連携し、新規進出しやすい環境整備について検討する。	平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。	
	千円	千円	千円	
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円	

事業名		事業概要	
事業No.	329	関係団体等と連携を図りながら、「滞在型観光」や「滞留型・体験型観光」を推進します。	
滞在型観光推進事業			
マニフェスト	○		
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	地域資源を再調査する。 体験型観光のメニュー化を検討する。 受入体制づくりについて検討する。	地域資源を再調査する。 体験型観光のメニュー化を検討する。 受入体制づくりについて検討する。	平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-6 観光の振興

(4)観光イベントの魅力向上

事業名		事業概要				
事業No.	330	関係団体と連携し体験型イベントの実施等観光客のニーズに対応した各イベントの推進を図り、観光客誘致及び町民が一体となって楽しめる環境づくりを行い交流人口の増加に努め、参加者の満足度をさらに向上させることにより地域の活性化に繋げる。				
観光イベント推進事業						
マニフェスト	－					
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	美幌観光和牛まつり補助金 4,000千円 びほろ冬まつり補助金 2,300千円 びほろ夏まつり補助金 2,600千円		美幌観光和牛まつり補助金 4,000千円 びほろ冬まつり補助金 2,300千円 びほろ夏まつり補助金 3,000千円		美幌観光和牛まつり補助金 4,000千円 びほろ冬まつり補助金 2,300千円 びほろ夏まつり補助金 3,000千円	
	8,900 千円		9,300 千円		9,300 千円	
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費		27,500 千円	

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3 まちの資源や持ち味を、**活**力に換えていくまちづくり

3-7 地域特産品の振興

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H29～H31）	事業費合計（千円） （H29）	事業費合計（千円） （H30）	事業費合計（千円） （H31）
2	5	12,000		6,000	6,000

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
新たな特産品などの開発件数	H26	1件	3件	5件	7件

注）目標値は累計

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)地域特産品の開発・育成	202
(2)地域特産品のP R・販売	203

3-7 地域特産品の振興

(1) 地域特産品の開発・育成

事業名		事業概要		
事業No.	331	研究機関、高校、大学等と連携による特産品の開発支援を行う。		
地域特産品開発支援事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	研究機関、高校、大学等と連携し特産品の開発支援を行う。		研究機関、高校、大学等と連携し特産品の開発支援を行う。	研究機関、高校、大学等と連携し特産品の開発支援を行う。
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.	332	本町の質の高い農畜産物をはじめ、地域資源を活用した特産品開発を支援し、官民一体となった特産品の開発を支援する。 また、ホームページなどを活用した特産品のPR及び販路拡大の促進を図る。	
地域特産品開発推進事業			
マニフェスト	○		
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	美幌ブランド認証制度と連携しながら、特産品開発支援事業の推進を図る。	特産品開発及び販路開拓等の支援、付加価値の向上 制度設計及び実施 新特産品開発支援事業 2件×2,000千円＝4,000千円 既存特産品改良支援事業 5件×200千円＝1,000千円 2件×500千円＝1,000千円	特産品開発及び販路開拓等の支援、付加価値の向上 制度設計及び実施 新特産品開発支援事業 2件×2,000千円＝4,000千円 既存特産品改良支援事業 5件×200千円＝1,000千円 2件×500千円＝1,000千円
	千円	6,000千円	6,000千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	12,000千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-7 地域特産品の振興

(2)地域特産品のPR・販売

事業名		事業概要	
事業No.	333	地場産品の販路拡大を官民一体で推進する。	
地場産品販路拡大事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	地場産品の販路拡大に向けて、官民一体で取り組めるように、各関係機関と連携を取れる仕組みを検討する。	地場産品の販路拡大に向けて、官民一体で取り組めるように、各関係機関と連携を取れる仕組みを検討する。	平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.		334		
物産関連イベント参加促進事業		美幌観光物産協会と連携し、町内業者が、各物産関連イベントに参加出来るようにする。		
マニフェスト				
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	美幌観光物産協会と連携し、物産関連イベントの情報を発信するとともにイベント参加時の支援内容を検討する。		美幌観光物産協会と連携し、物産関連イベントの情報を発信するとともにイベント参加時の支援内容を検討する。	平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。
	千円		千円	千円
グループ名		経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	335	関係団体と連携し、地域特産品の認知度を向上させるための手法を検討し、併せて美幌町特産品認証制度の創設を検討する。		
地域特産品認知向上事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	関係団体と連携し、町内及び町外者に向けてのPR事業の内容を検討する。 「美幌町特産品認証制度」の実施		関係団体と連携し、町内及び町外者に向けてのPR事業の内容を検討する。 「美幌町特産品認証制度」の実施	「美幌町特産品認証制度」の実施及び平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

3 まちの資源や持ち味を、**活**力に換えていくまちづくり

3－8 消費者保護の充実

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H29～H31）	事業費合計（千円） （H29）	事業費合計（千円） （H30）	事業費合計（千円） （H31）
1	3	18,407	6,407	6,000	6,000

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
消費生活相談件数	H26	121件	110件	100件	90件

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)消費者の保護	205

3-8 消費者保護の充実

(1)消費者の保護

事業名		事業概要		
事業No.	336	消費生活トラブルの未然防止・被害の拡大防止のため、消費生活センターの相談業務を委託している美幌消費者協会との連携を強化し、また、津別町との消費生活相談業務の広域的な対応整備、相談体制の充実化を図ることにより、消費者生活の安全を促進する。		
消費者生活支援事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	消費者生活相談員養成 消費者生活相談業務委託 消費者対策調査業務委託 消費者生活支援業務委託 消費者協会補助金		消費者生活相談員養成 消費者生活相談業務委託 消費者対策調査業務委託 消費者生活支援業務委託 消費者協会補助金	消費者生活相談員養成 消費者生活相談業務委託 消費者対策調査業務委託 消費者生活支援業務委託 消費者協会補助金
	6,407 千円		6,000 千円	6,000 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	18,407 千円

事業名		事業概要		
事業No.	337	消費者協会等との連携強化により、まち育出前講座などを活用し、消費者自身が被害を避ける能力を身につけられるように、若年層に対する啓発・教育の強化を図る。		
消費者生活被害防止事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	消費者協会との連携による被害の情報提供・出前講座		消費者協会との連携による被害の情報提供・出前講座	消費者協会との連携による被害の情報提供・出前講座
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	338	消費者保護に向けた条例の制定に向け調査・研究		
消費者生活調査研究事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成29年度		平成30年度	平成31年度
	条例制定に向け調査・研究		条例制定に向け調査・研究	
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円